



毎日寒い日が続いていますが、みなさまお元気ですか？株式会社 SPI あ・える倶楽部の篠塚千弘です。先日、夕方ふと外を見たら、5時過ぎでも明るくて「日がのびたわー」とびっくりしました。オフィスには、「やっと春の兆しがみえてきたから！」と、春のご旅行やお出かけの相談電話もぐんと増えました。中には、春を待ちきれないとばかりに、2回のご旅行の計画を同時進行しているお客様もいらっしゃいます。旅行も外出も思い立ったが吉日。皆様にはどんどん外に気持ちを向けて欲しいです。トラベルヘルパーと行く！と、まずはご自分の気持ちのバリアをとっばらって、外出での不安や心配は数えず、楽しいことやうれしいことを数えてほしい。不安や心配は、私たちトラベルヘルパーと一緒に解決すればいいのですから。カレンダーに楽しい予定を書き込むと、わくわくします。楽しいことは自分で作らないと誰も作ってくれません。楽しいことを作ろう！と思いたったら、あ・える倶楽部にご相談下さい！

## トラベルヘルパーと一緒に『介護旅行』

### 95歳のお誕生日に温泉ざぶーん 加賀温泉

95歳の誕生日のお祝いを40年前からの定宿、加賀温泉旅館 喜多八で、お嬢様と一泊2日の旅行でした。温泉入浴も楽しみのひとつで、今回もトラベルヘルパー2人介助で大浴場を貸切りシャワーキャリーも使いながら温泉に入浴して頂くと「きもちいい！最高！」と満面の笑顔で、とても満足して下さいました。夕食時に95歳の誕生日をお嬢様・女将さん・仲居さん・トラベルヘルパーでお祝い。あ・える倶楽部からの誕生日プレゼントのお酒をお渡しすると、とても喜んで下さいました。その後は、大好きな熱燗で美味しい料理を、時間を忘れて楽しめました。2日目は、お土産を買うのも楽しみで、地酒やお饅頭等を購入し帰路につかれました。加賀温泉駅でのお見送り時は、ダンディーなハンチング帽をお洒落にかぶり、左手での力強い握手でお見送りさせて頂きました。



トラベルヘルパー中橋さん

**トラベルヘルパーとして、喜多八での思い出がひとつ増えた事のお手伝いできて、とても嬉しく思います。よし、来年も来るぞ！との言葉も力強かったです。**

以上、ご一緒したトラベルヘルパー中橋さんのスマイルレポートです。また、お風呂の入浴介助で駆けつけた金沢のトラベルヘルパー辻野さんは「お風呂に入るのが本当に嬉しい様子でご機嫌だったので、私も嬉しかったです。」と。

毎年お誕生日のお祝いは、喜多八さんで、温泉ざぶーんと美味しいお食事を楽しんでいます。今年のお誕生日も待ち遠しかったと笑顔いっぱいのH様。温泉、ご馳走、熱燗、女将さんや中居さんとおしゃべり、、、(以前、悪友三人でビールを27本あけたとか??)とてもうれしそうに楽しめました。H様、来年も喜多八でお会いしましょう！



## 親孝行のプレゼント ご夫婦で鎌倉プリンスホテルへ

お嬢様からご両親へのプレゼントは、鎌倉プリンスホテルへの2泊3日。介護タクシーで鎌倉へ。途中海が見えると「わー、きれいね！」と笑顔。遠くに見える大島をご夫婦で眺めていらっしゃいました。お夕飯もお二人でゆっくりと楽しんでいただきました。ご主人の政治や歴史の話に、奥様は微笑んでやさしく相づちを打たれます。「冬の海は青くてきれいね」と、窓からの美しい眺めを楽しみながらのご朝食です。ご主人は、タクシーで鎌倉半日観光へ。奥様は、ホテルでトラベルヘルパーとゆっくりと過ごされました。館内には多数すてきなドレスが展示してあり、ひとつひとつ、じっくりとご覧いただきました。お孫さんのお話しをたくさんお話しして下さいました。



トラベルヘルパー岡安さん

トラベルヘルパー岡安さんのスマイルレポートです。

ご多忙なお嬢様がご両親へプレゼントしたご旅行でした。ご滞在中幾度となく「優しい娘」ということばを耳にしました。またご自慢のお孫さんの話もたくさんお話しして下さいました。お体の調子を崩してからご主人様の献身的な介護に支えられてとても感謝しているともお話し下さいました。ご主人様が大好きな政治の話、歴史の話を、饒舌に語られる時に聖母のように見守っていた奥様のお顔がとても心に残りました。日本のすばらしい伝統「夫を立てる」この言葉がピッタリ当てはまるとてもステキなご夫婦でした。ありがとうございました。

奥様は「次は温泉に行きたい」と、帰りの車の中でおっしゃっていたそうです。

## まさに旅はリハビリ！かたくなに拒んでいた絵を描きました



ご主人様は、突然のご病気で体が不自由になり2年。ご息様のご提案で実現したご夫婦の河口湖へのご旅行です。旅の始まりは、久々の外出の為か笑顔もなく硬い表情でしたが、温泉に浸かると「気持ちいい・・・」と満面の笑顔になり、その後の3日間は終始穏やかに笑顔でお過ごしでした。宿から雲一つない富士山を眺め「綺麗だ！」と笑顔に。オルゴール博物館では生演奏をご堪能。オルゴールの森からも富士山が見えました。ご主人様は、絵を描くことがご趣味だったそうですが、ご病気してからはどんなにご家族が勧めてもペンを取らなかったそうです。

**ところが、冠雪のすばらしい富士山を目の前にして、ご主人が「ペン」と一言。突然富士山を描き始めました。**それを見ていた奥様は目に涙をためて、ご主人にそっと寄り添い、ペン先を見守っていらっしゃいました。ご一緒したトラベルヘルパーの竹内さん、岡安さんともに、感無量の瞬間だったと。奥様、トラベルヘルパー、ともに感激の涙だったそうです。トラベルヘルパー竹内さんは、ご旅行から帰られて、「絵を描く」とおっしゃるご主人の瞳に心を打たれたそうです。トラベルヘルパー岡安さんは、ご旅行を終わられた時に、力強い握手をご主人に求められ、「まさしく旅はリハビリです。」と、ここでも感激したとのこと。来年はご主人の念願だったしみなみ街道に行きたいと、今度は絵の道具一式を持って、旅を、風景を、そしてスケッチを楽しんでいただきたいと思います。



## トラベルヘルパーと一緒に『お出かけ日和』

### トラベルヘルパーとコミュニティ住宅の見学へ！

トラベルヘルパーとコミュニティ住宅を見学に行かれました。普段杖をご利用の K 様、お一人での外出は、駅での乗り換えや、横断歩道を渡るのがちょっと不安でいらっしゃいますが、トラベルヘルパーとなら安心です。行きの電車の中でも、九州のご親戚のこと、お友達のこと、健康法など、楽しくお話が尽きません。コミュニティ住宅のクラブハウスでビリヤードを見つけて、みごとなビリヤードさばきを披露して下さいました。とてもダンディな K 様。玉のぶつかる音に、身体がすいすい動くのは、身体が覚えているのですね。トラベルヘルパー戸塚さんのスマイルレポートです。



**クラブハウスに置いてあったビリヤード台を見て、ちょっとやってみようかなと車いすから立ち上がり見事に玉を突かれました。さすが、昔やった遊びや動作は身体が覚えているのですね。「こうやって遊びながらリハビリできれば日常が楽しいな」ということばを聞いて実感！！トラベルヘルパーと遊びながらどんどん元気になっていただきたいと思います！！**

### 故郷への転院　トラベルヘルパーがいれば安心です

故郷青森市に戻りリハビリを続けた後、生活をしたいと希望されているお客様からのご依頼で、トラベルヘルパーが転院のお手伝いしました。出発時、静岡のケアマネージャーさんがお見送りに来て下さいました。ケアマネージャーさんからのバレンタインのチョコにうれしそうな Y 様。温かいお茶を買って、新幹線に乗車します。車内では、久しぶりのお弁当「深川めし」が美味しいと笑顔。静岡では、良い人に巡り合えたと、袋井での思い出をたくさん話して下さいました。特に、ケアマネージャーさんは本当に良い人だったと嬉しそうにバレンタインチョコを召し上がる。新青森駅に到着すると、ふるさとの風景に満面の笑顔です。ご一緒したトラベルヘルパー柴田さんのスマイルレポートです。



**車中で思い出の地での出来事をたくさん話して下さいました。静岡県での生活に慣れてしまい、雪国での生活に不安を抱えての里帰りでしたが、寝台特急で一晩かかった道のりを思い返しなが、便利になったね、と、新幹線の速さに驚いていらっしゃいました。**

「転院」や「移動」でも、トラベルヘルパーサービスをご利用いただけますと、安心かつ道中を一緒に楽しめます。

また、トラベルヘルパー柴田さん、スマイルレポートとは別にこんなステキなことばをメールに書いて下さいました。

**現状維持の保守的な考えから、  
行こうと思えばどこへでも行ける。  
夢のある老後へ・・・！**



トラベルヘルパーセンター 動き出しています！

## トラベルヘルパーセンターとは？

トラベルヘルパーセンターは、SPIあ・える倶楽部と一緒に、各地域にトラベルヘルパーを広めて、行きたい、なりたい、双方の希望を叶え、地域を活性化して、みんなでハッピーになろう、という、私たちの理念に共



感して手を挙げて下さったパッションあふれるアグレッシブな方々です。左の写真は12月に開催した、トラベルヘルパーセンター オーナー研修のときの写真です。ヤル気がみなぎっています。

昨年オープンした東北トラベルヘルパーセンター（森野さとみオーナー）に始まり、1月に神奈川県小田原市（田中正史オーナー）、2月に東京都大田区（手塚雅之オーナー）がオープンしました。このあとも、続いて3月に千葉市中央区（佐藤新子オーナー）、4月に静岡県賀茂郡東伊豆町（吉

間厚子オーナー）に開業予定です。

また、SPIあ・える倶楽部では、2013年中にトラベルヘルパーを15拠点オープンさせる予定です。あなたの町のトラベルヘルパーセンター。見かけたらお声掛けください！

### トラベルヘルパーセンター

【東北】担当：森野さとみ TEL：070-6453-6149 メール：tohoku@aelclub.com

【小田原市】担当：田中正史 TEL：090-8434-1680 メール：odawara@aelclub.com

【東京都大田区】担当：手塚雅之 TEL：03-6423-8955 メール：tokyoota@aelclub.com

### ★★ 事業部ヤスカワコラム「ゆるゆる通信」★★

今月、スタッフの磯ちゃんが企画した「カレーParty♪」が開催されました。ランチタイムに続々と人が集まり、なんと15名の参加がありました。トラベルヘルパーの方々、あ・える倶楽部で小笠原に旅行されたお客様、将来トラベルヘルパーになりたい学生さん、代表の同級生の方まで、さまざまな方がいらっやいました。パーティーは想像以上に大盛り上がり、企画は大成功でした。磯ちゃん、来月はタイ料理Partyを企画しています。いまから楽しみです！！

トラベルヘルパー®は  
介護・看護の資格を  
持ち、旅先や外出先  
での介護技術を学  
んだプロの外出支援  
専門員です。

お問い合わせは、  
**株式会社SPI あ・える倶楽部**

〒150-0043 東京都渋谷区道玄坂1-19-13トッパビル 10F

**TEL 03 (6415) 6480**

発行人：篠塚千弘  
編集：事業部

FAX03(6415)6488 ホームページ [www.aelclub.com](http://www.aelclub.com)